

4ward Thinkers



瀬戸SOLAN学園初等中部
2025年度第4学年 学年通信
第20号 9月12日発行

水(水滴)って、どんな形？

社会の授業では「水はどこから」という単元を学習しています。理科の授業でも「すがたを変える水」という単元に入り、「水」が学習の1つのテーマになってきています。

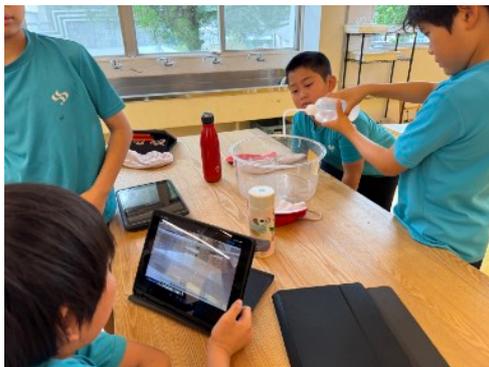
さて、今回は理科の授業の様子です。多くの人が水滴というと、右のような形を思い浮かべます。子どもたちもそういうイラストを描きました。



そこで今日の授業です。水の形を捉えようというのが課題です。左の写真は使う道具です。そして、iPad。カメラアプリを活用します。

どのように工夫すれば、水滴を「画像」として捉えることができるかが課題達成のカギになります。

「スロー」モードの活用はすぐに思いつきます。そこから、あれこれ工夫が始まります。「連写」してみる子。高いところから水を落としてみる子。熱中状態になっていました。



最後に、ある子がこんな気づきを述べていました。右の写真のように、矢印の場所によって「水滴の形が違う」というものでした。

これからどんな学習が展開されていくのでしょうか。楽しみです。

